

**「特定外来生物キヨンの生態と被害に関する講演会」を開催します**

特定外来生物の「キヨン」については、生態系に影響を及ぼし、農業被害を引き起こすことが知られており、茨城県内においても複数の目撃情報が寄せられるなど、定着が危惧されます。

このため、特定外来生物「キヨン」の生態や被害に関する知識の普及を図り、茨城県内における定着防止に資することを目的として、専門家によるキヨンに関する講演会を、県内の市町村担当課及び狩猟関係者、農業関係者を対象として、下記のとおり開催いたします。

報道機関各位におかれましては、是非取材・広報いただきますようお願い申し上げます。

## 記

- 1 日 時 令和6年1月16日(火) 13:00~15:00  
2 場 所 茨城県霞ヶ浦環境科学センター 多目的ホール(100名規模)  
(土浦市沖宿町1853) ※オンラインによる配信を併用  
3 対象者 県内全44市町村の外来生物担当課及び農政担当課、狩猟関係者、農業関係者  
4 主催 環境省(関東地方環境事務所)  
5 協力 茨城県(県民生活環境部環境政策課)  
6 プログラム

テーマ	特定外来生物キヨンの生態と被害 ～茨城県への定着防止に向けて～
講演	「キヨンの行動特性と被害」 講師：加瀬 ちひろ氏 麻布大学 獣医学部 動物応用科学科 講師 キヨン、ハクビシン等の野生動物と人の間に生じる様々な問題について動物行動学の観点から研究。千葉県環境審議会委員、東京都特定外来生物(キヨン)防除対策検討委員
報告①	「茨城県における新たな脅威、キヨンの確認現状について」 ミュージアムパーク茨城県自然博物館 副主任学芸員 後藤 優介氏 ツキノワグマやシカ、茨城県内の哺乳類について研究。日本哺乳類学会クマ保護管理検討作業部会員、茨城における外来種対策検討委員会委員、坂東市鳥獣被害対策協議会委員
報告②	「千葉県における被害・対策の状況」 千葉県 環境生活部 自然保護課 副課長 市原 岳人氏 千葉県の有害鳥獣対策を担当

## ■お問い合わせ

## ○講演会の運営に関する事項

事務局：一般財団法人 自然環境研究センター 担当者 荒木 03-6659-6331

主催：環境省 関東地方環境事務所 担当者 青山 048-600-0817

## ○茨城県のキヨン対策に関する事項

茨城県 県民生活環境部 環境政策課 生物多様性センター

担当 庄司、篠田 内線 2931、直通 029-301-2946

※オンライン参加の場合は、時間になりましたら下記 URL もしくは QR コードよりご入室ください。

参加時の「名前」には所属を含めてください(例：〇〇新聞\_佐藤太郎 等)。

<https://ev-jwrc.webex.com/ev-jwrc/j.php?MTID=mfee659943524347f58dd6ffed389e48b>

ウェビナー番号:2517 455 3034

ウェビナー パスワード:M8KxUpd835Y

